

あいさつ運動ニュース

NO.69(4・5月号)

平成30年5月1日

明日香村教育委員会

(文責 教育文化課 下住)

自ら進んであいさつをする子を100%に！



平成24年度より、明日香村幼小中一貫教育の一環として、地域のみなさんのご協力による「あいさつ運動」に取り組んできました。先日も、運動を始めた頃から参加いただいている方から、「子どもたちのあいさつは、ずいぶん変わってきたよ。」という話をお聞きしました。

この「あいさつ運動ニュース」も、これまでは協力者の方にお送りしていましたが、さらに大きな運動にしていきたいとの願いから、2ヶ月に1回「村の広報」といっしょに全戸へ配布することになりました。

今回は、あいさつ運動の取組について、お伝えしたいと思います。

□ この活動の中心は地域のみなさん

このあいさつ運動には、約140名の地域の方にご参加いただいています。

各大字では、登校時間に合わせ決まった時間・場所に出てきていただき、「おはよう」「行ってらっしゃい」と子どもたちに声をかけていただいています。

幼稚園や小学校・中学校の校門前では、婦人会などの各団体の方や個人参加の方が、曜日を決め交代で「おはようございます。」と一人一人に声をかけていただいています。



□ 学校の子どもたちも頑張っています

幼稚園・小学校・中学校でも、あいさつ運動に力を入れています。

小学校では、幟（のぼり）を持ち襷（たすき）を掛けながら、友達に声をかけています。

中学校でも、昇降口に生徒が出てあいさつをしています。H29年度には、中学生が小学校の校門であいさつ運動に参加してくれました。

幼稚園では、PTAのお母さんも交代であいさつ運動をしてくれています。



□ 自ら進んであいさつをする子に

この6年間の運動により、例えば「自ら進んであいさつをする子」の割合が、この運動を始めた当時44%だったのが、昨年度末には78%になりました。

今、コミュニケーションの力が求められる時代です。だからこそ、「自ら進んであいさつをする子」の育成に取り組みたいと思います。

